



令和8年度も企業や団体等と連携し、熱中症対策に取り組めます

官民連携・啓発部門の最優秀賞 行政部門のトップランナー賞を受賞

栃木市は、令和7年度中の行政や企業・団体、個人の熱中症予防の啓発活動を表彰する式典「ひと涼みアワード2026（熱中症予防声かけプロジェクト主催）」において、792件の取組の中から「官民連携・啓発部門」で最優秀賞を受賞しました。さらに5月15日に東京で行われた表彰式において、最優秀賞を受賞した8自治体の中から、最も優れた取り組みに対して贈られる「行政部門」のトップランナー賞を受賞しました。



消防職員38名、消防団員137名が参加しました

栃木市消防本部・栃木市消防団 合同水防訓練を実施しました

6月7日、台風や大雨による本格的な出水期を前に、大平かしの里にて合同水防訓練を実施しました。訓練では、基本的な水防工法のほか、ウレタンボートを使用した救出訓練や、デジタル無線による情報伝達訓練を行い、消防本部と消防団の緊密な連携体制を確認しました。今後も訓練を重ね、市民の皆様の安全・安心な暮らしを守るため災害対応力の強化に努めてまいります。

栃木市は非核平和宣言都市です



市では、核兵器廃絶と世界の恒久平和を推進することを表明するため、平成24年3月1日に「非核平和都市宣言」を行い、この宣言に基づき各種啓発事業に取り組んでいます。

栃木市非核平和都市宣言

わが国は、広島・長崎に投下された原子爆弾による世界で唯一の戦争被爆国です。多くの犠牲のもとに戦争の悲惨さ、平和の大切さを学んだ日本国民は、憲法に恒久平和の理想を掲げ、その実現に努めてきました。

しかし、世界各地に核兵器が存在し、人類はその脅威にさらされ続けています。さらに、わが国では東日本大震災による原子力発電所の事故が発生し、再び放射性物質の被害と向き合うことになりました。

栃木市は、豊かな自然に恵まれ、歴史と伝統に育まれてきたまちです。このまちを誇りに思う栃木市民は、核兵器の脅威のない平和で安心して暮らせる社会の実現を求めて自ら行動し、未来を支える子どもたちに戦争の悲惨さ、平和の大切さを伝えていくことを誓います。

そして、核兵器の廃絶と平和で安心して暮らせる社会の実現を全世界の人々に強く訴え、ここに栃木市が「非核平和都市」であることを宣言します。

平成24年3月1日

栃木県栃木市



03 市政トピックス／栃木市は非核平和宣言都市です

04 防災特集
今日の備えが明日の安心に

08 今月の注目情報
栃木市フォトフェス2026／蔵の街とちぎビジネスプランコンテスト2026／ご存じですか？高齢者ふれあい相談員 ほか

11 きらりとちぎ人
栃木市農業委員 なでしこ委員会委員長 小林 真理子 さん

14 Information
14 お知らせ／18 募集／19 催し／20 講座／21 スポーツ

22 関東どまんなかサミット情報

23 みんなの伝言板

24 子育て広場

26 健康情報
夏のアルコールとの上手な付き合い方 ほか

28 文化芸術・プロスポーツ

30 まちかどニュース

32 わが家の天使

今月の表紙

テラオ『ピクニック』マルシェ Vol.5



6月6日、寺尾ふれあい水辺の広場で「テラオ『ピクニック』マルシェ Vol.5」が開催されました。「寺尾でピクニック」をテーマに、レジャーシートを広げてのんびり楽しめるこちらのマルシェ。好評につき5回目となった今回は、寺尾の人気店を中心に15店舗が勢ぞろいし、県外からもたくさんの方に足を運んでいただきました。会場では、ティラノサウルススレースや、スポーツ体験、楽器演奏なども行われ、大きな盛り上がりを見せていました。

栃木市の人口

人口	151,081 人	(- 181)
男	75,900 人	(- 60)
女	75,181 人	(- 121)
世帯数	68,962 世帯	(- 2)

※住民基本台帳より 5月末現在 ()内は前月比

過去最高値更新!!

金 プラチナ

買取

どんなものでも お持込みください!!

大黒屋で終活

遺品・生前整理
ご相談ください

大黒屋 栃木買取センター

0282-20-0780

【営業時間】
10:00～19:00
栃木市蘭部町3-4-1

セレモールグループ

家族葬専用式場

1日1組貸し切りの家族葬に特化した式場です。

栃木大平店

0120-88-5847

24時間365日受付

※式を行っている場合、ご見学いただけないこともございます。電話で事前の確認をお勧めしております。

家族葬ホール つなぐ

家族葬ホールつなぐ 栃木大平店

栃木市大平町新984-7

家族葬ホールつなぐ